



NO. 853
 発行
 2015年
 6月25日
 国鉄労働組合
 新潟地方本部
 発行責任者
 上石 昌彦
 編集責任者
 教 宣 部

夏季手当1・36ヶ月 超低額回答に抗議

貨物会社は6月16日「2015年度夏季手当の支払いに関する申し入れ」に対して「基準内賃金の1・36ヶ月分」とする回答を行いました。

国労本部は、「夏季手当の取り扱いに関する抗議の申し入れ」に対し、12日の夏季手当回答日に指摘してきた、「常識的な時間」の判断を繰り返して求めてきましたが、20時半を超過しても「回答するかどうか」を明確にしなかったことから本日は「回答しない」と判断し待機を解除しました。

常識的な時間での回答を求めてきた

その後、国労以外の各組合に回答を行ったものの、取り扱いについて「各組合に回答したとすることから本来ならば本日の回答を受けおーブンすべきではないか」と抗議した上で改めて、複数組合が存在する中での中立義務、常識的な時間回答を行うことについて強く抗議を行いました。

これに対して会社は「指摘については、今後留意していききたい」と回答しました。

超低額回答に対して全職場から抗議行動を展開していきましょう。



機関紙等の表彰について

〇目的

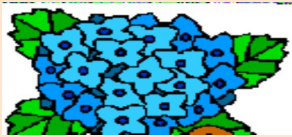
地本・支部及び分会等における機関紙の発行など、教宣活動に功績があった機関紙等の表彰を通じて、教宣活動の向上ひいては組合活動の強化を資する。

〇対象

今年度中（2014年7月1日～2015年6月30日）に、次のいずれかの事由に該当するものを表彰する。

〇最優秀賞 ①通算500号に達した機関紙誌②今年度中に50号を発行した機関紙誌③特別な雑誌の発行、長年にわたる学習会の継続など大きな功績があった取り組み。

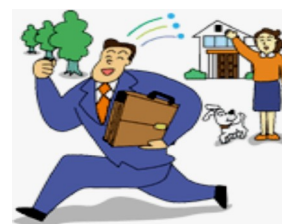
〇優秀賞 ①今年度中に30号を発行した機関紙誌②スポーツ・レクリエーションなどサークル活動を通じ組合の団結強化に大きな功績があった取り組み。



憲法28条（団結権）に照らし断罪
 東京高裁は、「争議権を確立したら企業支援機構は3500億円の出資はしない」とする支援機構の発言は不当労働行為であるとすの勝利判決を下しました。

不当労働行為事件（行訴）とは
 2010年の労使交渉において整理解雇に反対し真摯な労使交渉を求めてスト権投票を始めたCCUと日本航空乗組に対し、企業再生支援機構のディレクターと管財人代理が、「企業再生支援機構の正式見解」として、「整理解雇を争点とする争議権を確立した場合それを撤回するまで企業再生支援機構は3500億円の出資はできない」と発言した不当労働行為事件です。

JAL不当労働行為事件 勝利判決が出る



これほど明確な不当労働行為はありません。当然、都労委は不当労働行為と認定し、救済命令を出しました。

地裁・高裁でも再び断罪されました

しかし、日本航空はこれを不服として、命令の取り消しを求めて東京地裁に行政訴訟を起こしました。昨年8月、東京地裁は会社の申し立を棄却。会社が控訴していたことから東京高裁で争われてきました。今回の判決で地裁に続き高裁でも、弁護士である管財人の行為が不当労働行為であると再び断罪されました。





KN山の会たより

国 労 新 潟 山 の 会
 発 行 所
 新潟市秋葉区善道町1-1-1
 〒956-0865 ☎ 0250-24-8336
 FAX 0250-24-8337
 2015年6月25日 No. 109号
 発行責任者 大湊 茂
 編集者 野村 正三

巻機山

とき 5月13日(水)14日(木)
 宿泊: 民宿やまご 前夜泊 白り帰り
 参加: 大湊 坂井 野村



割引岳山頂 (1931m)



ヌクビ沢から稜線へ

何時ものことであるが、参加者が固定してしまっています。是非山の会員のみなさんの都合いい日にヤマ計画を設定したいと思っています。連絡ください。

今年初めて前夜泊の日帰りの工程です。巻機山は、毎年5月に、ヌクビ沢から割引岳、巻機山井戸尾根コースへ下る。このヌクビ沢は、ブロッ

5月14日(木)	快晴
やまご民宿	6:49
桜坂駐車場	6:58
駐車場出発	7:03
巻道分岐	7:27
吹上ノ滝	7:51
ヌクビ沢出合	8:16
稜線	10:25
割引岳	10:42
(休憩) 1931m	
出発	11:49
巻機山1967m	12:11
ニセ巻機	12:34
5合目	13:37
桜坂駐車場	14:22

登り=3:39 下り=2:33

ク雪崩が起きるところで、4月の前半は、ふもと清水部落では雪が降って中旬になると急激に温度が上がり、雪解けが進んだようで、台風6号も接近し、12日雨が降り13日は吹き返しの風が強く予想が読みづらく、前夜泊にし正解でした。

民宿の親父さんが昨年6月5日、巻機山での遭難救助活動に長年にわたり貢献された巻機山救助隊の隊長小野塚高一さんに、新潟県警本部長から感謝状が贈られ、南魚沼警察署で授与式が行われた。小野塚さんは救助隊員として45年間、登山道の整備や、遭難救助活動時における警察・消防の捜索活動の案内役などを行ってきました。

小野塚さんは、「感謝状をいただき大変光栄です。今まで事故もなく活動できたことに、関係者の皆さんに感謝します」と話していました。

私達にはありがたく力強く感じました。

当日は、朝から穏やかでとても気持ち良く晴々と一番のひです。

昨年よりは雪が多いせいか、吹上ノ滝・行者の滝などは現れていなかった。ブロック雪崩は、1回程度で比較的小さいもので安心で、ほとんど落ちていた。天候のせいか順調に登りだいぶ早く割引岳に着き、昼寝が出来たかなあと考えていたら、割引沢から登ってきた登山者が、そのグループ5人だが全部バラバラで、迷っている人もいて声掛けしていた関係

で山頂でユックリ出来なかった。山頂はもとより稜線は雪解けが早く夏道が出ていた。

次回さ... 1771, 4m

以東岳

とき 6月28(日)29(月)30(火)
 集合場所=国労事務所前 13:00

小野寺さん宅に前泊し、山小屋に1泊する

以東岳(いとうだけ)は、山形県鶴岡市と新潟県村上市との境にある標高1,771.4mの山である。日本二百名山の一つ。

それぞれが切り立つ三方の山々とブナの原生林に囲まれた山上の湖「大鳥池」は、「伝説の巨大魚「タキタロウ」」で人気があり、釣りの名所です。大鳥池は湖面標高963m、湖面長径は南北1km、最大水深68mで日本では珍しい花崗岩地にある湖で、「タキタロウ」と呼ばれる巨大魚が棲息していると言われている神秘の池です。

6月29日(月)30日(火)

- 泡滝ダム駐車場—
- 七ツ滝沢の吊橋—
- 大鳥小屋—
- オツボ峰—
- 以東岳頂上—
- 下山開始—
- 以東小屋—

直登コース

- 大鳥小屋—
- 大鳥小屋発—
- 七ツ滝沢の吊橋
- 泡滝ダム駐車場着



7月の計画は...天候を見ながら決める